

# 情報モラルに関するアンケート調査とその考察

埼玉県高等学校情報教育研究会  
埼玉県立川越西高等学校  
教諭 曾田 正彦

# 発表資料及び流れ

埼玉県情報教育研究誌第4号

P24～

- 研究の目的と対象
- アンケート内容
- アンケート集計結果

# 研究の目的と対象

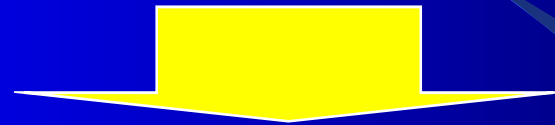
- 近年のケータイ・ネットワークに関する生徒の現状把握し、今後のモラル指導に役立てる。リアルとバーチャルでの行動の違いに注目。

## アンケート対象

- 県内の高校生(学年問わず) 9~10月実施
- 研究委員会の幹事・理事の所属校
- 14校 522名

# 本研究スケジュール

6月末・・・モラルアンケートの実施が決定



7, 8月・・・アンケート項目作成



9~11月・・・各校でのアンケート実施



11, 12月・・・集計および分析・考察

# アンケート内容について

- 情報モラル一般・・・ネットワークを利用するに当たってのモラルの確認(11問)
- ケータイと家庭コンピュータについて・・・利用に関する調査、利用時間、利用頻度等(8問)
- 学校裏サイト・プロフについて・・・その存在や利用経験、書き込み等について(9問)
- リアルとバーチャル・・・現実世界と仮想世界での行動に差があるか(7問)

# アンケート結果分析

## アンケート結果

## 情報モラル一般

Q1 他人にパスワードを尋ねたり、知らせたことがあるか

yes	19.2%
no	80.8%

Q2 知らない人からのメールに返信したことがあるか

yes	21.7%
no	78.3%

# アンケート結果

# 情報モラル一般

Q6 掲示板やブログに書き込んだことがあるものにチェックせよ。

ア. 氏名	10.6%	キ. 顔写真	5.2%
イ. 年齢	18.8%	ク. 最寄り駅	3.6%
ウ. 性別	22.8%	ケ. 学校名	9.1%
エ. 住所	1.6%	コ. 学年クラス	9.0%
オ. 電話番号	0.9%	サ. 部活動	14.8%
カ. メールアドレス	3.6%		

性別や年齢が最も高く、20%前後であった。反対に、電話番号や住所については、2%未満である。



## アンケート結果

## 情報モラル一般

Q7 他人が取った写真や書いた文章を自分の物のように使ったことがあるか

yes	7.1%
no	92.9%

Q8 携帯電話を使って良い場所や時間を守っている

yes	65.7%
no	34.3%

## アンケート結果

## 情報モラル一般

Q10 ケータイの利用について保護者との約束事があるか

yes	28.0%
no	72.0%

Yesと答えた28%(134名)の具体的な約束事は以下のようなものだった

料金に関するもの（使い過ぎない等）	84.3%
モラルやマナーに関するもの	12.6%
有害サイトやメールに関するもの	11.8%

圧倒的に、料金に関するものが多い。モラル・マナーに関しての約束事は数少ない。

# アンケート結果 ケータイと家庭コンピュータ

## Q1 1日の利用時間

	ケータイ	家庭PC
～1時間	39.7%	75.3%
～2時間	21.1%	21.3%
～3時間	14.9%	7.6%
～4時間	8.5%	1.4%
～5時間	4.8%	1.2%
5時間～	10.9%	2.1%

- ・ケータイの利用時間は2時間を越えるものが、4割である
- ・家庭PCの利用時間は1時間以内が3/4を占める

# アンケート結果 ケータイと家庭コンピュータ

## Q3 一日のメール受発信数

	ケータイ	家庭PC
～10	47.4%	92.7%
～50	35.5%	4.8%
～100	9.3%	1.0%
100～	7.8%	1.5%

・ケータイは10通を超えているものが過半数だが、家庭PCでは10通以内がほとんどである。

# アンケート結果 ケータイと家庭コンピュータ

## Q4 ネットショッピングやオークシヨンの経験

	ケータイ	家庭PC
ある	57.1%	39.1%
ない	42.9%	60.9%

- ・ 過半数がケータイでネットショッピングやネットオークシヨンの経験がある。
- ・ 約4割が家庭PCでネットショッピングやネットオークシヨンの経験がある。

# アンケート結果 ケータイと家庭コンピュータ

## Q5 掲示板やプロフなどへの書き込み頻度

	ケータイ	家庭PC
ない	43.3%	44.6%
何回かある	35.8%	27.5%
よくしている	20.9%	7.0%

・ケータイでの書き込み経験者は過半数を超えて、よく書き込んでいるものは2割以上いる。

# アンケート結果 ケータイと家庭コンピュータ

## Q6 自分の書き込みを見る人は誰か

	ケータイでの書き込み	家庭PCでの書き込み
自分の友人	44.9%	33.7%
自分に関心のある人	11.5%	8.9%
その他の人	43.6%	57.4%

・友人や自分に関心のある人が見ると考えているものは、ケータイでの書き込みでは過半数を超え、家庭PCでの書き込みよりも割合が高い。

# アンケート結果 ケータイと家庭コンピュータ

## Q7 ケータイの頻度の高い用途上位3

	1位	2位	3位	1~3位全体
通話	19.8%	24.5%	17.1%	21.1%
メール	<b>59.7%</b>	26.0%	6.9%	31.8%
掲示板やチャット、ブログなどへ書き込む	1.4%	4.3%	8.0%	4.5%
掲示板やチャット、ブログなどへの書き込みを見る	4.5%	10.1%	11.7%	8.6%
情報検索	6.5%	15.2%	24.3%	15.0%
ゲーム	2.0%	6.4%	9.8%	5.9%
音楽を聴く	6.1%	13.5%	20.2%	13.0%

- ・メール機能を最も多く利用するのは約6割である。



# アンケート結果 ケータイと家庭コンピュータ

考察1 一日の利用時間2時間以上での抽出分析  
メールの受発信について

	ケータイ	家庭PC
～10	22.2%	9.3%
～50	43.8%	6.5%
～100	17.7%	1.6%
100～	16.3%	1.6%

・ケータイでの「メールの受発信数」に関しては、10通を超えているものの割合が約8割に増えている。

# アンケート結果 ケータイと家庭コンピュータ

## 考察2 一日の利用時間2時間以上での抽出分析 書き込みを見るのは誰か

	ケータイでの書き込み	家庭PCでの書き込み
自分の友人	46.6%	29.0%
自分に関心のある人	17.8%	11.0%
その他の人	35.6%	50.9%

- ・ケータイでは、その他の人の割合が8%減っていて、自分の友人しか見ないと考えているものの割合が増えている。
- ⇒ケータイの利用時間が長いものは、掲示板やプロフなどへの書き込みが多く、書き込みは仲間同士しか見ないと考える傾向が見られる

# アンケート結果 ケータイと家庭コンピュータ

## 考察4 掲示板書き込み頻度が多い者の抽出分析 書き込みを見るのは誰か

	ケータイでの 書き込み	家庭PCでの 書き込み
自分の友人	48.6%	38.9%
自分に関心のある人	20.0%	12.5%
その他の人	31.4%	48.9%

- ・ケータイに関しては、その他の人の割合が12%減っていて、仲間同士しか見ないと考えているものの割合が多くなっている。
- ・家庭PCの項目に関しては、全てのアンケート項目において全データでの結果とほぼ同様であった。

# アンケート結果 学校裏サイト・プロフについて

## Q1 存在を知っているか

	学校裏サイト	プロフ
知っている	17.8%	63.1%
知らない	82.2%	36.9%

学校裏サイト	プロフ
自分の高校の裏サイト ,2ch,部活の裏サイト	前略プロフィール、 chipプロフィール、モ バゲータウン

- ・プロフ名では前略プロフィールが多い。

# アンケート結果 学校裏サイト・プロフについて

## Q2 利用の度合い

学校裏サイト		プロフ	
よく見ているし書き込みもしている	0.8%	自分のプロフを持っている	22.0%
よく見ている	0.6%	友人のプロフを見て	29.4%
たまに見ている	8.6%	知らない人のプロフを見ている	1.4%
利用したことが無い	90.0%	利用したことがない	47.2%

- ・ 100人以上が自分のプロフを持っている。
- ・ プロフは友人間のコミュニケーションに利用されることが多く、知らない人のプロフを見ている人数は少ない。

# アンケート結果 学校裏サイト・プロフについて

## Q3 利用する理由

学校裏サイト		プロフ	
情報交換・収集	12	興味があるから・面白いから	45
なんとなく・暇だから	10	なんとなく・暇だから	35
興味があるから・面白いから	9	友達との交流・情報交換	28
間違えて入った	2	新しく友達の輪を広げたいから	18
知らない・使用しない	5	友達に誘われた	14
		みんな持ってるから	10

・友達とのコミュニケーションや暇つぶしに利用されている。

# アンケート結果 リアルとバーチャルについて

## Q5 リアルとバーチャルでは、自分の行動や言動が異なるか

その理由は

yes	no
34%	66%

肯定的	否定的
ネット上のマナーを守るつもりなら自然と。リアルではあまり敬語を使ったりしないが、ネット上だと確実に敬語になる	理想の自分がつくれるから。
不特定の人に見られているので、やや丁寧な言葉遣いで話さなくてはいけないと思うから	リアルな世界では周りの目などがあり、はぶられるおそれがあるため言動や行動が異なる
バーチャルはテンションや表情がわからないので、あからさまな言動をしないと誤解がうまれるから。	バーチャルの世界では、どんなことをしても、直接自分に被害を受けないから
ネット上だと冷静な態度をもった方がこのましいから	文字を打ち込むだけなのでいつもと違う自分を装うことが可能だから
顔がみえないし、他人行儀にしておいたほうがいい	なんとなく

# アンケート結果 リアルとバーチャルについて

Q6 面と向かって、直接伝える言葉と掲示板等での間接的な言葉では、どちらが傷つくか？

直接的な言葉	21%
間接的な言葉	46%
変わらない	33%

・「間接的な言葉」が50%程度で

Q7 掲示板の内容はインターネット世界でどのくらい残ると思うか？

1ヶ月	16%
1年	19%
10年	6%
ずっと	58%

・「ずっと」が6割しかいない



# まとめ

## モラル一般より

- ・ 個人情報管理意識が希薄であり、危機意識を高めていく必要がある
- ・ 保護者の監督意識を上げ、保護者の監視能力を高める必要がある

## ケータイと家庭コンピュータより

- ・ ケータイの利用時間が多い生徒は、管理能力が欠如しており、モラルやトラブルへの危機意識も低い。
- ・ 書き込み頻度の高い生徒は、ネットワークを仲間内だけの閉鎖的なブロードネットワークと捉えている傾向が強い。

## 学校裏サイト・プロフより

- ・ プロフの認知度は高く、仲間内で頻繁に利用されており、知らない人を見ている数は少ない。⇒他人に見られている危険性を知るべきである
- ・ プロフの利用理由として、「友人との交流」や「なんとなく」が多い。

## リアルとバーチャルより

- ・ リアルとバーチャルの行動が異なる生徒が少なからずいる。
- ・ ネットワークに関する知識や認識が総じて低い。